



輸送の安全に関わる情報の公表

対象期間 令和 5 年 6 月 ~ 6 年 5 月

株式会社 フィールドサービス

当社は、旅客自動車運送事業運輸規則第二条の2の規定に基づき、輸送の安全に関する情報を公表いたします。

1. 輸送の安全に関する基本的な方針

1. 東京都江東区を中心に、安全を最優先した旅客運送を通じて、企業及び地域の交通インフラを支える一員としてその発展に寄与します。
2. 輸送の安全に関する法令及び規定を遵守いたします。
3. 安全に関する投資を積極的に行い、マネジメントシステムの継続的な改善に努めます。
4. 輸送の安全に関する情報を積極的に発信いたします。

2. 輸送の安全に関する目標及びその達成状況

A) 前年度の目標【令和 5 年度】

1. 人身事故、物損事故、車内事故すべてゼロ
2. 運行の中断ゼロ（車両故障、乗務員疾病等に起因するもの）
3. 思いやりの気持ちを持つ運転育成

B) 前年度目標の達成度

1. 人身事故、車内事故はゼロ
2. 運行の中断ゼロ（車両故障、乗務員疾病等に起因するもの）
3. お客様へのお声がけが多くなり、丁寧な運行が出来た

C) 今年度の目標【令和 6 年度】

1. 人身事故、物損事故、車内事故すべてゼロ又、飲酒運転撲滅
2. 運行の中断ゼロ（車両故障、乗務員疾病等に起因するもの）
3. 思いやりの気持ちを持つ運転育成

3. 事故に関する統計

人身事故 0 件
車両故障 0 件
有責車両事故 0 件

4. 安全管理規程

別途 本社営業所内 <http://www.bus-jp.com/> でご覧になることができます。 <http://www.bus-jp.com/>

5. 輸送の安全のために講じた措置及び講じようとする措置 A) 講じた措置【令和 6 年度】

1. 免許書リーダーを購入する。
2. 車両（衝突被害軽減ブレーキ・車線逸脱警報装置搭載車）を 1 台更新する。
3. 全社員の健康診断年 2 回及び自動車事故対策機構適正診断（一般診断）年 1 回受診する
4. ヒアリング映像を提供した乗務員には、一定のインセンティブを検討

B) 講じた措置の達成度

1. 全社員の健康診断年 2 回及び自動車事故対策機構適正診断（一般診断）年 1 回受診
2. ヒアリング映像を提供した乗務員に、一定のインセンティブ

C) 講じようとする措置【令和 6 年度】

1. 免許証リーダー導入
2. デジタコに付属する情報通信システムの導入
3. 運行管理者を 1 名増員
4. 全社員の健康診断年 2 回及び自動車事故対策機構適正診断（一般診断）年 1 回受診を継続する

6. 輸送の安全に関する情報の伝達体制その他の管理体制

別途 本社営業所 <http://www.bus-jp.com/> 内 でご覧になることができます。 <http://www.bus-jp.com/>

7. 安全管理体制の公表

<input type="checkbox"/> 運転手	13名	同補助者	4名
<input type="checkbox"/> 運行管理者	5名	同補助者	4名
<input type="checkbox"/> 整備管理者	3名		

8. 事業用自動車に関する情報

大型車 H19年式 1台
中型車 H19年式 1台 H30年式 2台 H31 (R1) 年式 1台
小型車 H21年式 1台 H26年式 1台 H29年式 2台 H30年式 2台 R1年式 1台 R2年式 2台
(内、衝突被害軽減ブレーキ装着車 3台)
デジタルタコグラフ及びドライブレコーダー全車装着済み

9. 行政処分について

当社は行政処分を受けておりません。

10. 輸送の安全に関する教育及び研修の実施体制

A) 乗務員年間教育 (外部組織の教材を利用し、下記のプログラムで教育を行いました。)

2023年 6月	急ブレーキをかけない運転のために 生活道路でのシミュレーション 過労になると運転にどんな影響があるのか
2023年 7月	鯉川専務がいろいろお話をします 診断結果に基づく助言と指導 高齢者の骨折への対応
2023年 8月	渋滞路を安全に切り抜けよう 猛暑への対応 映像を利用した教育①
2023年 9月	交通事故加害者の後悔 夕日で見えなかったもの 精神状態が作り出す危険を理解する 睡眠の質を高める
2023年10月	安全運行の心構え アルコールと薬物の影響 アルコールの影響
2023年11月	法令に定められた点呼の重要性 乗降時の旅客の安全確保 事故防止に役立つ点呼の重要性
2023年12月	危険予測のケーススタディ ストレスと仲良くつき合っていく ストレスと仲良くつき合っていく
2024年 1月	事業用自動車における事故の社会的影響 緊急時における適切な対応 精神疾患を抱えた仲間への接し方
2024年 2月	安全な速度と車間距離 乗客の状況確認 シートベルトの徹底等 滑らかな発進と停止 高齢者・障がい者の乗降時の注意他 錯覚・思い込み・急ぎの危険性
2024年 3月	事業用自動車に係る法令と義務を果たさない場合の影響の把握 多様化する車両に合わせた 運転車椅子使用者及びベビーカー利用者の安全確保
2024年 4月	安全運転の心構え 疾病が原因の交通事故とその予防 映像教育 (一時停止の重要性)
2024年 5月	事業用自動車に関わる法令の理解 事前の情報把握と経路調査の重要性 要件 シミュレーショントレーニング

B) 運行管理者・補助者教育 (外部組織の教材を利用し、下記のプログラムで教育を行いました。)

2023年11月	特別ビデオ・テキスト使用	事故の報告と速報
2024年5月	特別ビデオ・テキスト使用	運行管理者が学ぶ労働法

C) 上記以外の教育について

タイヤチェーン脱着訓練を 12月 1月 2月に行いました。(12名参加)

11. 重大事故・テロ・バスジャック等を想定した訓練について

実施なし (今後、実施予定)

12. 輸送の安全に係る内部監査の結果並びにそれに基づき講じた措置及び講じようとする措置

A) 内部監査

内部監査は、8月に行いました。
内部監査員は経営トップから必要な権限を与えられ、各部門を公正な立場で監査しました。

別途 本社営業所<http://www.bus-jp.com/>内 でご覧になることができます。 <http://www.bus-jp.com/>

B) 監査の結果に基づいて講じた措置及び講じようとする措置

- ①車両故障が多い件は整備管理者と共にバス販売店へ重要課題として意見する。
- ②整備管理者指導のもと再度教育を行う。
- ③ヒヤリハット映像の集め方をもっと工夫する (提出しやすく考える)

13. 安全統括管理者に係る情報

当社の安全統括管理者は、 本社営業所の 廣瀬隆太 です。

令和 6年 6月 25日